



第1回 法人未来プロジェクト会議 開催！

2022.6.29

未来プロジェクトの成果が 「幸せとを感じる法人の姿」につながる

各施設から推薦選抜された法人の未来を担う中堅職員19名が参集され、「法人未来プロジェクト会議」が開催されました！

「ビジョン福祉45」で掲げた38の経営課題を法人としてどのように克服して、次の50周年につなげていくかというテーマで「夢と希望を議論していく！」のが「未来プロジェクト」のミッションです！

各拠点での「これからのそれぞれの施設・事業所運営はどうあるべきか」を議論・実践しながら「法人未来プロジェクト」での意見・情報交換で推進していきます！

初回は皆さんからの自己紹介を兼ねた熱い意気込みを発表いただきました！次回10月開催までに、各施設でswot分析・戦略マップの更新を行い、推進体制とあわせて報告いただく予定です！

INDEX

- ・「法人未来プロジェクト会議」開催
- ・「事業推進部 介護課」発足
- ・「役職者昇格時研修」開催
- ・「eラーニング」導入

新たなるチャレンジで
更なる高みに積極的に！



1. 大所高所から俯瞰する視点と姿勢で
2. 自施設の存在意義を思考の出発点に
3. ビジョン福祉45のスローガンが最大課題
4. これを奇貨として精一杯の活躍を！

介護課 発足！

法人一体となって質の高い介護サービスに取り組むため、2022年4月よりリハビリテーション課・栄養管理課に次いで介護課が発足し、法人本部事業推進部が3課体制となりました！

介護職の専門性を確立し、
多職種によるチームケアで
「介護の楽しさ」
が実感できる職場を目指す！

介護職の専門性を確立し、今後ますます厳しくなる人手不足の中でも、サービスの質の維持・向上を図ってまいります。

そのために「生産性の向上」を中核とし、
①ICT化による業務改善
②介護の専門性の確立
の2本柱を軸に始動しました。

また、事業推進部3課が協働し、今年度は特に摂食嚥下（口腔機能、口腔衛生）に取り組むことで多職種の連携強化を図ります。

ICT化による業務改善

- ・介護記録ソフトの使いやすさ
 - ・インカムの使用
 - ・見守りセンサーの有効活用
- ・デジタル化による正確な情報伝達
 - ・リアルタイムの情報共有
 - ・業務時間の効率化



インカムの端末に介護記録ソフトと見守りセンサー連携で業務効率化！

タブレットも
いよいよ全施設
導入！

ネット活用による
業務効率化！
業界用語もスムーズに変換！

介護の専門性の確立

- ・研修・教育時間の確保
- ・専門職としての知識・技術の習得
- ・多様な人財の確保
→業務分担モデルの構築

介護職リーダー研修 ・8/18・10/13・12/15
兼 施設間交流 ・9/5～9/16

各施設リーダーから選抜された1名が施設間交流を中心に自施設の改善目標を立案し他施設で学んだ内容に沿って、改善計画を立案・実施しスキルアップを図ります。



2022.4月～ 施設介護職責任者会議 毎月開催中！

事業推進部 介護課課長は「月寒あさがおの郷」生活支援課・施設ケアマネ課との兼務の大浦孝之課長！
4月より施設介護職責任者会議を毎月開催。

今年度の大きな目標である「ICT化による業務改善」を年間テーマとして推進していきます。

管理職としてのスキルを磨くために、コーチングとリハビリ、栄養などの専門分野の知識、加算の理解を深めるための研修を毎月組み込んでいます。(下表参照) 会議、研修の資料、議事録はKネットの共通文書→介護職のフォルダーにアップしています。

研修は、職種、役職に関係なく参加できますので、ご都合のあう方はぜひご参加ください。



Takashi Ooura

就任ご挨拶

事業推進部 介護課課長
大浦 孝之

介護福祉職員が主体となって働いていくには、介護福祉職員自らが学んでいく姿勢が大切と考えています。

色々な介護施設の情報を集めていると、人が足りないから等の理由で、その日を何とか乗り越える為に自己犠牲をして成り立っている所が多いと聞きます。

2025年には介護職員不足が32万人と言われています。ICTも活用しつつ、個々の職員がレベルアップしていくことが必要になってくると思います。

何の為に介護の仕事を選んだか？
の原点に戻り、学び、実践、結果、修正していくことで介護福祉職としての専門性を高め、個々がやりがいと自信をもって将来像を描けるような法人になっていくことを願っています。

月	研修テーマ	加算関連
8/4	口腔衛生	口腔衛生管理加算
9/1	リハビリテーション	褥瘡マネジメント加算
10/6	認知症ケア	認知症専門ケア加算
11/10	安全対策の考え方	安全対策体制加算
12/1	コーチング総括	排泄支援加算
1/5	マネジメント (人財・組織)	生活機能向上連携加算
2/2	マネジメント (経営)	ADL維持加算
3/2	マネジメント (戦略、マーケティング)	日常生活継続支援加算

社会福祉法人 溪仁会

強みを活かす「シン・リーダーシップ」 ～信・伸・心・親・進～



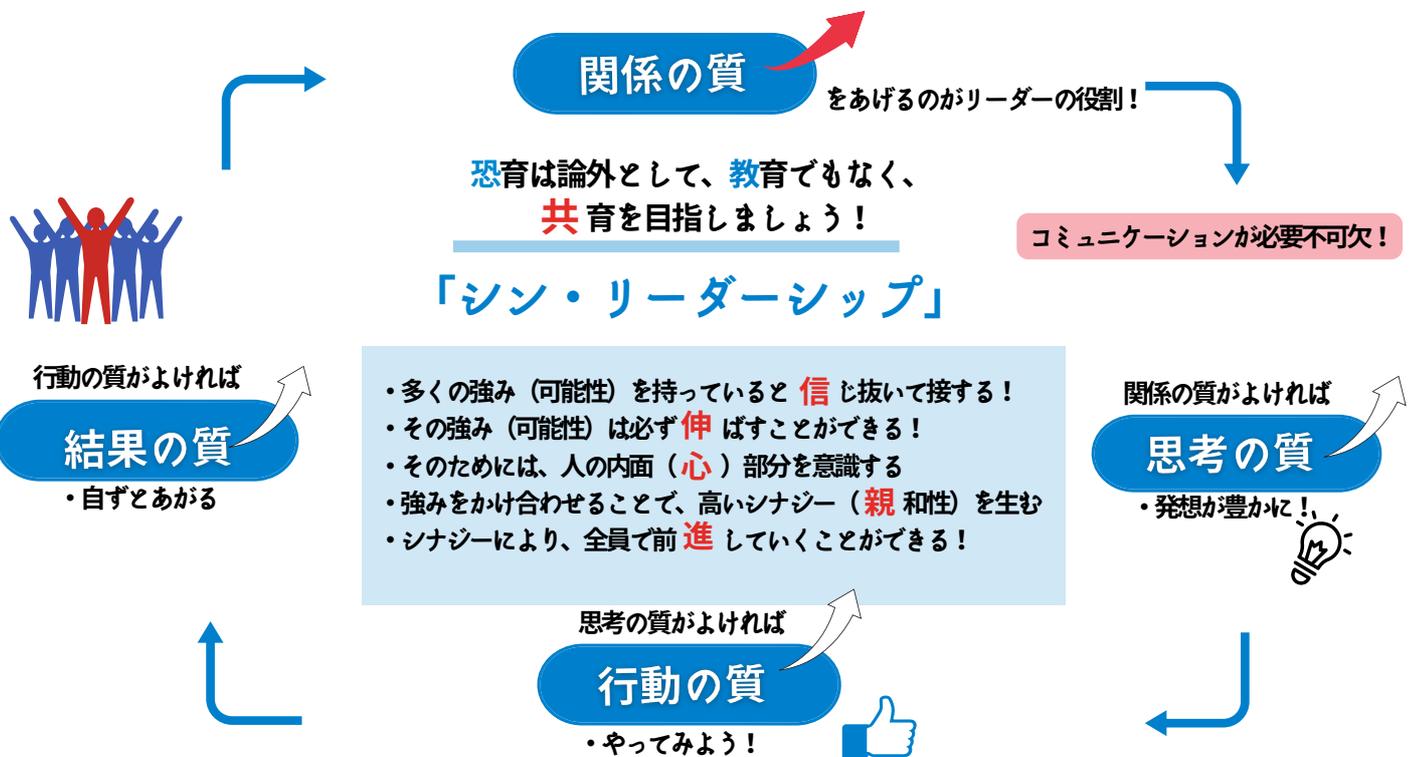
小西 国行 先生

毎年わかりやすいと大好評の小西先生。今年度も役職者昇格時研修にて講義いただきました。参加者の皆さまより「ほかの職員にも聴いてほしかった」との声が多数ありましたので内容の一部をご紹介します！

リーダー とは 役割・役職 のこと。
リーダーシップ とは あり方・マインド のこと。

リーダーシップは、組織の一人ひとりに求められる時代！

誰が誰に対しても素直に言い合えてかつ誰も不利益を被ることがない環境と関係性が必要。
 相互理解（価値観の違いを互いに理解）がなければメンバーの強みは活かせない！



8/1～



eラーニング
導入します！

“学ぶことを習慣から文化へ”

1動画約5分で、介護技術、法定研修など500以上の動画が見放題！まずは1拠点10アカウントでの運用となります。職員それぞれが違うタイミングで自由に研修受講ができ、研修準備時間の削減ともなります！

下記施設でまずは先行導入していきます！

施設
先行
導入

- ・コミュニティホーム白石
- ・岩内ふれ愛の郷
- ・コミュニティホーム八雲
- ・きもべつ喜らめきの郷
- ・コミュニティホーム岩内
- ・青葉ハーティケアセンター

